



猪名川町 発行
 兵庫県川辺郡猪名川町
 柏梨田字前ヶ谷158の1
 編集 企画 室
 印刷 池田市 河西喜昇堂



(県立自然公園猪名川溪谷 屏風岩)

賀 正
 1966



町長 水越 政夫

みなさま、おすこやかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

今年の猪名川町は、自からの力と良さを、地について見極め、力強く、具体性をもって広く雄飛すべく門出についたと申せましょう。

産業・観光・福祉・教育・どれをとり上げて郷土の新しい開発に結びついたものであり、私共の生活をより豊かにすることにあらたな決意をもつものであります。

明るく、活気に満ちた町づくり！

私の希いの中心がここにあり、これが実現へ努力を続けたいと存じます。

始めに当り、一層のご支援を心から念願いたします。

新年を迎えた町政は、住よい町づくりについてより具体性をもった積極的な方向に焦点を求められています。

今年中に実現するべく努力する目標は、およそ次のようなものです。(なお、これらの仕事は3月の町議において審議の上決められるものです。)

◎ 道路を一層よくしよう

△民田～阿古谷地区を結ぶ道路、

広根～銀山地区を結ぶ道路、(以上の線について検討しています。)

△川西篠山線の整備

◎ 観光・産業の開発に力を入れよう

△農業構造改善事業が、清水・上阿

(1) 春雪荒れくるい大被害をもたらす

3月16日の夜半から降り続いた大雪は、折りからの強風と共に各所に大きな被害を出しました。

(2) 町制施行10周年記念式典、盛大に挙行される

猪名川町が誕生して10年を記念し、その式典が4月15日盛大に行われました。

(3) 猪名川町善意銀行開設される

みんなの善意を集め合い、必要な人がいつでもそれを利用し合う。名付けて善意の銀行が猪名川町にも開設されました。5月31日のこと。

(4) 生活合理化へ町が葬儀用具備付ける

葬具2組を備付け、町民の方へ広く利用を呼びかけました。7月1日から――。

(5) 猪名川町夏季学生村を開く

尼崎市との協力で、尼崎市に住む学生を対象として、夏期間中、民家を解放して提供、勉学にいそむ学生たちには好評を博しました。

(6) 台風23・24号の来襲

(農作物に大被害、柏原地区に地すべり)

9月10日から17日までの8日間台風2ツが来襲するという連続パンチに、町内各所に多大の被

古谷地区で始る。

清水地区は、山林開発し栗園造成

上阿古谷地区は栗園開発連絡農造建設

△観光資源(自然美を活かした施設)の開発

◎ 環境衛生にもっと関心をもとう

し尿処理問題を重視し、具体的にこれに取り組む為に、処理場の建設が考慮されています。

◎ 若い人達への夢を育てよう

青少年対策を強く推し進めるため特に力を注ごう

具体例として、体育向上のための、水泳プールの建設を検討中



害をもたらし、特に農作物に与えた害は甚大なものがあり、加えて柏原地区の民家を含むすべりは台風の引き起す被害のおそろしさを見せつけました。

(7) 伊丹高校猪名川分校に体育館建設される

8月初め、待望の体育館が分校に建設されることになり。(工費8百90万円、5百平方米) 12月24日落成式が行なわれました。

(8) 役場本庁舎増築工事始る

サービス行政を主眼に、現庁舎の南側へ鉄筋づくり2階建てを増築することに決り、11月初め着手した。 本年3月完成の予定。

(9) 農業構造改善事業の指定を受け2地区に事業を計画

清水・上阿古谷地区が指定され、諸計画を完了 本年から43年までの3ケ年にわたって実施されます。事業は、栗園造成が主幹となっています

(10) 青少年いこいの家完成する

尼崎市が計画し万善に建設中であった、青少年いこいの家が12月27日完成しました。本年から尼崎市民と共に町住民もこの施設を利用できることになる予定です。

町民のみなさま、あけましてお目出とう。昭和四十一年の新春を心からお祝い申し上げます。

猪名川町も数えて十一歳になりました。昔より十年一昔と言いまして、十年と言う歳月を一応区切って変って行くものであります。そこで、わが故郷もこの変り目を町発展に結びつけて行かねばなりません。

昨年十周年の記念行事を行ないまして、十年の歳月とお別れをしたのでありまして、この第二周目の出発を意義づける意味と、愈々やるぞと言う決意を庁舎の大改築によって表現すべく、本年三月には竣工するわけであります



議長 安井 準一

年頭所感

この機会に、町政執行者たる水越町長以下職員諸君、そして、我々議会の議員も町民の付託に応えるべく新しい庁舎に、新しい構想と意気込みで、しかも町民の幸せに届くように勉強努力して行かなければならないと思ひます。本年はご承知の通りの馬(午)歳であります。この馬にも鹿という字のつく場合もあり、また天馬空を征くとの言葉もあるものであります。何卒わが猪名川町は本年この後者の天馬が翔るようなすばらしい歳でありますことと、町民各位のご多幸を心より念願して茲に年頭のあいさつに代えます。

慶 事

(12・11月受付)

◎およろこび (出生)

地区 なまえ とき 保護者

上阿古谷 仲上里美 40・11・22 頁

広根 喜多一美 40・11・16 利夫

規並 辻井智江美 40・12・2 甚太郎

鎌倉 中元 康晴 40・11・7 英一

町の行事予定

(1月)

4日 仕事初め

消防出初め式

(猪名川小学校庭)

7日 心配ごと相談

10日 校長会

15日 成人式

20日 教育委員会

21日 定例課長会

「金婚夫婦表彰」

(資格) 大正6年中に結婚され夫婦同居の方

(申込先)

戸籍簿本または抄本をつけて 神戸新聞阪神総局(西宮市和上町6の25電話西宮(2)6905)

0)または、近くの販売店へ(締切り)

昭和41年1月20日

なお表彰式は、2月11日午後1時から西宮神社で挙行

誓いの四ツ

交通地獄をなくするために

交通事故は、日を追って増加しています。

昨年一月から十月までの兵庫県の事故は、三万二千八百件、死者四八八人、傷者一万九千九人となっております。実に毎日六五人の死傷者が交通事故に遇っているわけです。

最愛の夫や妻子を失った人、不具同様となって希望を失って行く人など私達の身近にこうした姿を多く見かけます。同時に我が身にも何時災難が起きるかも知れません。まさに交通事故争ともいへませう。

1 お酒をのんだら運転をやめよう。

2 横断歩道をわたる時、歩行者を優先しよう。

3 こともと老人を交通事故から守ろう。

4 ヘルメットをかぶる。この四つをだれもの合言葉としていきたものです。

こころの花ばたけ(善意のうた)

わたしの、あなたの、むねのうち、ひろげて、咲がす、花ばたけ、ちいさいけれど、世のなかの、おやくにたちそな、たねまいて、そだてて、のばして、いきましよう

お山のまつの木、すぎの木の、葉ずえに光る、つゆのたま、たまれば大きい、川となる、まごころ、しんせつ、おもいやり、つもれば、あかるい、国となる

おういとよんだら、むこうから、おういとこだま、へんじする、世界の隅で、ひとしれず、だれかのよるこぶ、ことをする、善意の花です、みのりです



(町善意銀行預託者のマークのバッチ)

みんなの幸せのために、あなたの善意を……。

預託口座 金銭・物品・技術・労働力・グループ

猪名川町善意銀行

社会福祉協議会

現代の家庭教育

連載 (その一)

日本と西欧諸国とは教育に対する考え方がかなり相違している。日本では学校教育が高く評価されているのに対して、西欧では家庭教育に多くの期待がかけられている。日本と西欧諸国の教育、特に家庭教育について、比較しながら眺めてみたいと思う。

日本の家庭教育

日本は元来、家庭教育を重視している国ではなかった。むしろ日本こそ「家」を中心とした社会生活が行なわれ、家族制度や家を中心とした人倫関係は他を例を見ないものがあつた。しかし今日においてはこの家族制度も崩壊し、また学校教育が完備するにしたがって家庭教育の比重が著しく小さくなつたのではなからうか。まず過去の社会について振り返ってみると、農村はいまも前近代的な社会を比較的多く持ち続けており、それは現代の社会ではあるが、同時に過去の社会といふことも出来る。農村生活は家の中に生産、消費教育、厚生、祭祀、等あらゆる生活機能が含まれているのがその特色であつた。教育に関しても農村の察見

毎月25日は 防犯の日

昨年の7月から兵庫県では、毎月25日を「防犯の日」と定め、この日は県民でござつて「防犯」について考え、これをおし進めることになってゐます。

①盗難の予防は家族みんなで
②戸締りや、ごろほつに入られやすい箇所を調べ、補修は家族みんなで行なふ。

③少年を愛してやう
少年はつぎの日本社会の主力です。正しい社会人としてすこやかに育つよう「自分の子供だけ」でなく、すべての少年に愛情をそそいで。

「防犯の日」はこのようになつてゐる。一人一人が、もう一度よく考え、明るく、住みよい町づくりにおし進める日です。

◎おまわりさんに来てもらつて防犯診断をしてもらふ。
◎外出時には、となりの同志で守り合ふ。
◎暴力には勇気を
暴力を受けたり、見たりしたとき、相手を恐れて泣きね入りするのは勇気にかけています。恐れず警察に届け出て町から暴力をなくしよう。

教育は都会的な近代生活者のそれよりの遙かに重大な役割を果している。農家の親は子供の教育に無関心であるとか、放任的であるといふのは皮相な見方である。いかにも言葉のしつとが衛生の習慣などにおいては放任的な点があるかもしれないが、一番大切な生活技術や態度に関しては親たちがきちんとその要を握つて教育している。たとえば農村において最も大切な教育は一人前の農民に仕上げることである。このために必要な技術や知識は学校で教えられるのではなく、子供は中学校の職業科において初めて農業の知識を獲得するのではなく、その前に家庭でいろいろ教へてこられたのである。学校教育はただ近代社会人として必要な一般教育を教えるだけであつて専門的職業教育は農業に関する限り家庭教育においてなされてゐたといつてよい。したがつて親たちも学校教育にあまり期待してゐなかつた。良い農民に育て上げるには学校に行くことはそう重大なことはと思わなかつた。ことに長男は上級の学校に入れないで跡継ぎとするための真剣な指導がなされてゐた。その他農村生活における必要な生活態度、たとえば勤勉と節約等も家庭でしつけられる。食事の時、御飯をこぼしても、もつたないといつて拾つて食べさせ、水すら粗末にさせない。このよつなことは、おばあさんや母親から絶えず口やかましくしつけられる事柄である。あるいは農村に必要な

これは助けたり助けられる相互扶助の關係である。この關係を維持するために人は人から受けた世話や恩義は必ず返すことが必要である。これを義理を重んずるといふ。

編集雑記

まずは、新年おめでとうございます。「広報いながわ」も本年とつて97歳の歳(よわい)を数えます。みなさまのご支援によって曲りなりにも今日の長寿を迎えることは嬉しくも、また感謝の限りでございます。

昨年の本紙上は、10年目を迎えた猪名川町の姿勢として「われらが町の本当の良きを見直そう」という点に焦点をしばらく紙面を構えたつもりでございます。

今後も、猪名川町の進展の為にみなさまと共に「考え」「話し合う」場として研さんを続けたいと存じます。こうした意味からも本年はみなさまからのお声・お便りを紙面に広く活していきたいと存じます。いつでも、どんなことでも係あてお届け下さい。

重ねて——本年こそよろしきご指導の程をお願いします。

編集(企画室)

家庭 お酒の値うちは ほろ酔にあり

めいてい度合一覧

血中濃度	生理	酒理
0.05%まで	ほろよい	端正期 ほんのりと赤い
0.1% "	ちと怪しい	鼻歌期 歌とおしゃべり
0.15% "	ぐろり怒る	乱暴期 千鳥足けんか
0.2% "	泥語	抱柱期 すわりこんだりする
0.25% "	病的凶暴	腰抜期 世界は回るドブの中でもねてしまう

正月は、酒々に親しむチャンスの多いもの。お酒、つまりアルコールの生理作用については細かくはまだわかつていません。明かにされた限りでは飲まれたアルコールは主として胃から吸収され、一部は肝臓を通過し、血液にまじつて全身を回りまわす。お酒を飲んで血中アルコール濃度が高まつてゆくにつれて酔つぱらつてくる。酒に強いというのは胃からの吸収がゆるやかであること、第一は肝臓のアルコール処理能力が高いといえさうです。ですから酒に強い弱い肝臓でできるといっていいでしょう。胃から吸収された血中アルコールはまず肝臓にゆきアルデヒドという物質に変化されさらに尿酸と水に分解されてからだの外へ出されるのです。この分解スピードの早い人はいくら飲んでも血液中のアルコール含量はふえません。このときはかえつて大脳皮質を異にするので、血中濃度0.05%にとどめたいです。要は自分の内臓に合った酒量を早く知りそれを過さないようにすること。酒はこうしてこそ百薬の長となりあすへの原動力となるのです。お互によい酒飲みにしたいものです。

血中濃度0.05%にとどめたいです。要は自分の内臓に合った酒量を早く知りそれを過さないようにすること。酒はこうしてこそ百薬の長となりあすへの原動力となるのです。お互によい酒飲みにしたいものです。

(以下次号) (北山喜久馬)